



中邦宗十郎之譯

俳優中邦宗十郎の藝道の

ふまに其心腹のやうく實

感ある人であり外當中の芝居

開場の際中村福助外名

番附の顔もめ役藝の

苦情も喰ふ

芝居ある

有様ある中村

宗十郎とて説諭し七早

各々大人衆の止業なりとも

差支へりやせんが下々又の

木戸番杯の迷惑思ふ

るゝ速は開場をたの

ずける其替を禁へ無給銀

みても何故か相勤何分下の

難渋あらぬと厚す

説諭をせし事鳴呼

俳優の長をる名文あり

空しくなる

俳諧の長をる

江戸の文達者 長をるを

三題(長をる) 長をる

編輯 金井 徳太郎
印刷 八木 田次郎

大坂必無橋詰町 百事新聞局